

臨床研究

「非小細胞肺癌における Tumor infiltrate lymphocyte と分化度の関係性」 について

筑波大学附属病院呼吸器外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究対象

2009年1月1日から2015年12月31日までに当院で肺癌（非小細胞肺癌）の手術治療を受けた患者

② 研究の意義・目的・方法

人は体内で腫瘍が発生した時に、「異常」と認識して腫瘍を攻撃する機能（腫瘍免疫）を有しています。リンパ球はその腫瘍免疫の中心を担っています。リンパ球の中には、腫瘍内に浸潤するリンパ球（Tumor infiltrate lymphocyte, 以下 TIL）が存在し、非小細胞肺癌においても観察されます。しかし、TILが多い場合・少ない場合が存在し、TILの非小細胞肺癌における働きについては未だ不明な点が多い状況です。本研究では、癌細胞の分化度（異型度、つまり、正常細胞と異なっている程度）に着眼し、TILとの関連性を探ることを目的とした研究です。方法は2009年1月1日から2015年12月31日までに当院で行われた手術検体を使用し TIL と分化度の関係性について解析します。

③ 利用する診療情報の項目

手術時年齢、性別、予後、再発の有無、CT 検査結果、PET-CT 検査結果、術前気管支鏡検査結果、手術方法、術前血液検査結果（白血球数、リンパ球数、好中球数、単球数、Hb、血小板数、Alb、LDH、CRP）、病理レポート（組織型、分化度、異型度、腫瘍径、胸膜浸潤、リンパ節転移、血管浸潤、リンパ管浸潤、病期）、TIL

④ 研究機関名・研究者名

研究機関名：筑波大学医学医療系 呼吸器外科

〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1

電話：029-853-7991

研究者名：小林尚寛

⑤ 保有する個人情報に関する利用目的

TIL と非小細胞肺癌の関係性の研究のみに利用いたします。

⑥ 保有する個人情報の開示手続

本研究で個人情報を開示することはありません。得られるデータは連結可能匿名化を行い、以後の研究は匿名化した物のみを用いて行われます。

⑦ 保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先

筑波大学附属病院

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：呼吸器外科 小林尚寛

電話・FAX：029-853-7991